

4月度 LAPIS通信

ご進級・ご入学、おめでとうございます

ご進級・ご入学、おめでとうございます。

当たり前のように進級する。当たり前のように入学する。

なんとありがたいことなのでしょうか。

「ありがたい」とは「有り難い」

「有ることが難しい」「なかなかない」ことです。

あの震災以降、「当たり前」のことを「有り難い」と思える人が非常に多くなってきた気がします。ありがたいことです。

ありがたいと思えば幸せを感じられます。たくさんの幸せを感じるために、日本人がDNAとして本来持ってきた、この「ありがたい」という感覚、同じように「おかげさま」という周りに感謝する感性。この感性を磨き上げることができたなら、本当にありがたいことです。

そのためには、今あることを暗くとらえるのではなく、すべて明るく前向きに、プラス思考でとらえる。そのようにとらえられるようにするためには、周りにいる大人（先生＝先に生きている人）が、楽しく、明るく、前向きに、プラス思考で行動している。それを後輩たちが真似る。

これで行けるのではないかと考えます。

ここ4年、子どもたちやスタッフに一生懸命伝えている言葉があります。

「努力して成功すると幸せが舞い込むのではない。毎日を、そして、今この生きている瞬間を、幸せに思うと成功が舞い込んでくる」 そう、成功すると幸せが舞い込むのではなく、今をありがたいと思うと成功が舞い込んでくるのです。これは脳科学の研究でも、証明されたそうです。

多くのことわざや、相田みつをさんの心に響く言葉など

そう言えば、「今このときを大切に」と伝えてくれている気がします。

まずは、今このとき、この瞬間に全力を尽くす。今このときの感情を味わい尽くす。今このときに真正面に向き合う。そして感謝し、喜ぶ。

そんなことが毎日をすばらしい日々にしてくれる気がします。

子どもたちにも、「今日、学校に行けたこと、部活動を一生懸命やれたこと、塾に来られたこと、塾のクラスのみみんなと一緒にいられること、楽しく授業を受け、身につくためにいっしょけんめいトレーニングできること、それを楽しく、ありがたくやり続けると「成功」が自分の中に入り込んでくるよ。」と伝えてまいります。

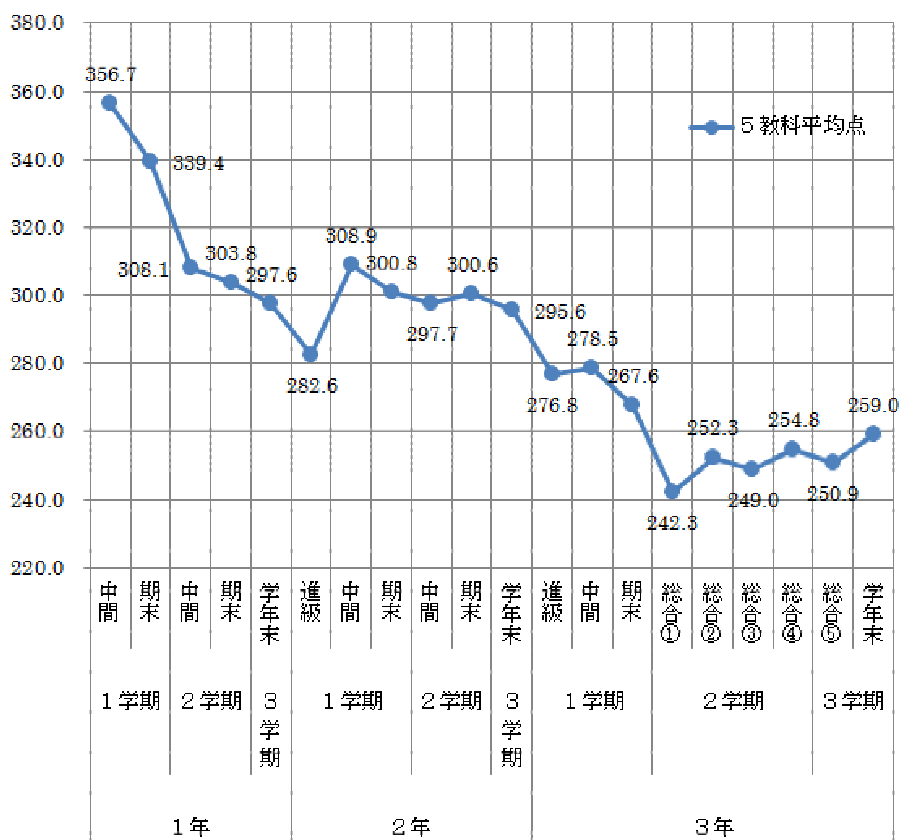


新学期が始まりました。

新学期が始まりました。中学生は年に何回もテストがあります。ここで、中学生のテスト結果についてお話ししたいことがあります。下のグラフを見てください。当たり前前のことですが、中3までに難しくなるにつれて、テストの5教科平均点はどんどん下がります。学年が上がるにつれて80点、90点はそう簡単にとれる点数ではなくなるのです。

鎌ヶ谷市は学年順位が出ます。点数だけ見て一喜一憂せず、学年順位も見て、お子さまを認めてあげるようにしましょう。

中学1年生～3年生の中間・期末テストそして中3の実力テストはこう推移する！



ある県（長野）の100中学の平均点の推移

今回も文集から。。

卒業した中3生が入試前日に書いてくれた作文を2つご紹介します。



「LAPISでの思い出、入試に立ち向かう自分への手紙。 将来の自分へ、そして後輩たちへ」

★・・・公立前期2日前の心境・・・★

今日を含めると公立の前期まであと2日。中2の夏？ぐらいからLAPISに通い始めてから今日まであつという間だったと思う。私は陸上部、長距離に所属していたので、部活を引退したのは10月半ばぐらいだった。部活を引退したらもっと勉強を気合い入れてやろうと引退前は思っていたのだが、実際に引退してみると、そう簡単に気持ちを切りかえることができず、今までの勉強時間とあまり変わらないくらいの量しか12月まではやっていなかった。そして、少ない勉強量では偏差値は上がらず、12月のV模擬では偏差値は61しかなかった。そしてこのままじゃ第一志望に合格できないと思ったし、クラス落ちると思った。しかし、志望校なのか人数的な問題だったのか分からないが、奇跡的にも私はクラスに残ることができた。私は、これは神に与えられた最後のチャンスだと思い、そこから今までよりも頑張って勉強したと思う。例えば冬期講習の昼休憩や夕食休憩などの長い休憩などの時には早めに食事をすませ、空いた時間で勉強をしたりした。頑張って勉強をしたかいもあり、冬期講習の終わりの模試では偏差値が66ぐらいまで上がった。そして私立という壁を乗り越え、いろいろあって現在に至る。

私はなんだかんだで、この塾に通えて良かったと思っている。それは偏差値が上がったからだけではなく（もちろんそれもある）夏合宿やクリスマスお勉強パーティー（それ以外にもたくさんある）などでたくさんの仲間ができたからだ。私は他の塾に通ったことがないのでよくわからないが、他の塾だったらこんなにたくさんの仲間はできなかったと思う。塾でできた仲間を高校生、大学生になっても、大切にしていきたいと思う。そして、2日後の前期、3月の初めの後期のどちらかで第一志望絶対合格する！

後輩へ、受験で一番大事なものは、自分が一番行きたいと思った高校、目標にし

ている高校を下げないことだと、私は思っている。どんなに点や偏差値がよくななくても、あきらめずに目標へ向けて頑張れば、絶対に点や偏差値は上がる（私がそうだったように）。だから最後まであきらめずに頑張れ！

★・・・ 1年間で・・・★

私がラピスに入ったのは4月からだった。その時は全然自分の将来なんて考えてなかったし、お母さんが行きなさいって言ってた高校に行けばいいかな、ぐらいにしか思ってなかった。8月になって、高校説明会に行っても全然実感がわかなかった。初めてのVもぎを受けて、志望校を上げた。別にそこまで頑張った訳でもなく、何故か成績が上がってる、そんな感じだった。でも、そのお陰で今まで見ることのなかった目標が分かった気がした。

秋に受けたVもぎは酷かった。自分がやってきた意味がわからなくなった。志望校下げたいなってずっと思っていた。でも諦められなかった。そこで気づいた。「自分ってわりと勉強好きなんだな」って。好きなことを続ける。それに結果がついてきたら最高じゃんぐらいに気楽に考えた。

私立入試が終わって、やっと見えてきた前期入試。すごい緊張して、嫌になって、無理だって思った。担任にも下げれば？って言われ続けた。その度にイライラしたし、悔しかった。「こんな奴に、私の可能性を否定されてたまるか」って思った。

あと2日。いまだに実感がない。でも、ここで負けてたまるかって思ってる。この1年で色々な自分に向き合った。弱気になったりしたけど、塾に行けばみんなが頑張っているから頑張らなきゃって思えた。1年で、すごく塾が好きになった。「笑顔は人を幸せにする最高の薬です」この言葉が大好きだった。ここで負けてたまるか！笑顔で戦ってきます！

卒業生一人ひとりの作文を読むとさまざまなことが頭をよぎります。

みんなひとりひとり本当によくがんばってくれました。この卒業生たちがLAPISに通ってくれ、この生徒たちに出会えたことを

**逃げない！
立ち向かう！
自分を超える！！**
～生徒作文集～



深く感謝します。

加えて、夜、心配があるにもにかかわらずLAPISにお子さまを通わせてくださっている親御さまにも深く感謝いたします。

ありがとうございます。

LAPISの使命は「授かった命を人の幸せのために使う人間の育成」です。自分たちがそのミッションにかなうように研鑽し、すべての人が幸せになる社会を作ろうとする人間の育成に精進してまいります。

今年も新入生を迎えてのスタートとなりました。当塾をご紹介くださりまして本当にありがとうございます。生徒全員の成績を伸ばし、前向きに成長させるために精一杯やっております。

そのために我々スタッフは、生徒たちを笑顔で温かく迎え、元気を与え、わかりやすく授業をし、知識が身につくまで面倒をみ、喜ばせて帰すように努力いたします。

今年度も、どうぞ、よろしくお願い申し上げます。



お手数ですが、内容物をご確認の後、お子さまを通じて
ケースのみ4月25日(火)までにご返却ください。

各学年・クラスでLAPIS通信配布時に生徒にも説明するために、
ご兄弟で受講されているご家庭には2部、3部と同じものが届いてしまいます。
申し訳ございません。
不要であればケースに入れて戻していただければ、こちらで再利用いたします。

高校受験 **LAPIS**

TEL & FAX 047-443-1010 田中携帯 090-4822-0137

道野辺本町1-4-1 谷村ビル2F

東武鎌ヶ谷駅東口 徒歩2分 県道船橋我孫子線から見上げるとLAPISです みちのべ歯科となり
<ホームページ> 「塾LAPIS」で検索 <http://www.lapis-sonrisa.com>>